



学校だより

郡山市立多田野小学校
第35号
令和6年12月23日(月)
文責：校長 宗像善吉



有意義な冬休みを！

今日で82日間の2学期が終了しました。1年で1番長い2学期ですが、1学期との違いは10日ほどとそれほどの違いはありません。それでもやはり長いというイメージがあります。そんな2学期ですが、振り返ればあっという間に終わったような気がします。



この2学期も大きなケガをする児童もなく、多くの児童が元気に登校することができました。6年生の陸上交歓会が中止になるという残念なこともありましたが、その他の行事については、予定通り実施することができました。ご来校いただき、子どもたちの頑張る姿をご覧いただけたのではないかと思います。毎学期校長が行なっているアンケートの今学期の結果は、「笑顔で登校できた」児童が82人で80%となりました。100%を目指している学校としては、またもや残念な結果になってしまいましたが、1学期より改善が見られました。今後、改善点を教職員と洗い出し、児童に声を掛けながら100%を目指し、取り組んでいきます。

さて、今年度も終業式の日「多田野っ子」を持ち帰りません。教育相談での担任との懇談内容などを基に、お子さんが成長したところ、よくなったところを一つでも多く褒め、2学期を振り返っていただければ幸いです。

2学期の終業式では4つのことを児童に話しました。1つ目は、「学校に笑顔で登校できたか」とアンケートをしたところ、「できた」という児童が1学期より増えたので、3学期はもっと増えるようがんばりたいこと、2つ目は、子どもたちが素晴らしい活動・活躍をしてくれたこと、3つ目にこの冬休みも家族の一員としての役割を果たす(お手伝いを進んで行う)こと、4つ目は、これからも「自分の命は自分で守る」ことの4つです。ご家庭では、特に3つ目と4つ目についてご確認いただき、有意義な冬季休業になるようお声がけください。良いお年を！

郡家東小との交流

昨年度から始まった鳥取県の郡家(こおげ)東小との交流は、今年で2回目となりました。郡家東小のある鳥取県八頭町は、なんと現首相の石

破茂代議士の出身地ということを目にしています。やはりその話題になり、子どもたちはびっくりしていました。今年度は4年生が2回の交流を行う予定です。1回目は19日(木)に行われ、最初に一人ひとりが自己紹介をしました。



郡家東の子どもたちは、いろいろな習い事をしていることが分かりました。その後、学校や住んでいるまちの紹介をし合いました。郡家東小からは、木材がふんだんに使

われている新校舎になってエレベーターも設置された、学級旗がある、校庭が広い、ヤモリやクワガタなどいろいろな昆虫などを飼っていた、1泊2日で近くの氷ノ山に登山して星の観察などをするなどを紹介してくれました。多田野小からは、県内で唯一分校がある学校である、全校生が112人である、今年は、郡山市が市制100周年で、いろいろな行事が行われた、多田野小は151周年である、学校の近くには浄土松公園や勝音寺があることなども写真やクイズにして紹介しました。



今回の交流では、ICTを使うと、遠くに住んでいる同学年の子どもたちとの交流が、意外と簡単にできることを実感させてくれました。2回目は、2月に予定されています。社会科で福島県の特徴について調べてまとめ伝えます。福島県の魅力が郡家東の4年生にうまく伝わるようまとめたいですね。鳥取県はどんな特色がある県なのか教えていただくのも楽しみです。

赤い羽根共同募金！

11月25日(月)~27日(水)の3日間、運営委員会が中心となって「赤い羽根共同募金」が行われました。募金期間の3日間で、7,381円の善意が集まりました。17日(火)に教職員の分も合わせた9,620円の募金を、郡山市社会福祉協議会を通じて共同募金会へ送りました。子どもたち・保護者の皆様の一人ひとりの小さな善意が困っている方々へ届くものと思います。ご協力ありがとうございました。



(裏面に続く)

終業式代表児童発表から

2学期がんばったこと 2年

ぼくが2学期とくにがんばったことは、3つあります。

一つ目は、図工の学しゅうです。ぼくは絵をかくことが好きです。みんなといっしょに「ライオンの親子」の話を絵にかいたことが、とても楽しかったです。お父さんライオンがかっこよく見えるように、たてがみをたくさんかきました。紙はん画にもチャレンジしました。インクをのせて、いい色にすることができて、うれしかったです。

二つ目は、しゅくだいです。1学期は早く友だちとあそびたくて、ていねいにできないことが多かったけれど、2学期は、「字をていねいに書く」と、めあてを立ててがんばりました。友だちにさそわれても、がまんしてきれいに字をかくようにがんばりました。すると、かん字ノートにたくさんの花丸がもらえるようになりました。お母さんも、

「がんばったね。」
とほめてくれました。
うれしかったです。

三つ目は、かけ算です。さいしょは、「かけ算って、どうやるのかな。」

と思っていたけれど、かけ算九九をおぼえる、たし算をしなくてもこたえがパツと分かってべんりだと分かりました。おうちで、毎日たくさんれんしゅうして、はやく言えるようになりました。ぜんぶのだんをどうかくできてうれしかったです。

冬休みは、水ぞくかんにつれて行ってもらうよていです。ぼくは、カワウソが好きなので、近くで見られるのがとても楽しみです。

しゅくだいを早めにおわらせて、すっきりした気持ちで、冬休みをすごしたいです。かけ算の下り九九や、ばらばら九九も毎日がんばって、かけ算マスターをめざします。

2学期のふりかえりと冬休みに向けて 4年

2学期をふりかえってみると、よかった所や、3学期にもっとがんばりたい所が見つかりました。

一つ目は、委員会についてです。わたしは健康委員会に入っています。健康委員会は、こんだて発表という活動があります。お昼の放送で文章を読まなくてははいけません。わたしは、こんだて発表が苦手でした。でも、練習して何回



もやっていたら、少し楽しくなってきました。この調子で3学期もがんばります。

二つ目は学習です。4年生になって、授業の内容がむずかしくなってきました。でも、話を聞いたり、テストに向けて自分で勉強したりすることができました。にがてな算数も少しすきになりました。

三つ目はリコーダーの練習です。2学期から、リコーダーで高い音を出す練習が始まりました。サミングという方法で、うしろのあなを半分あけて音を出すのですが、とてもむずかしくてできず、くやしい思いをしました。冬休みにも練習して、3学期はきれいな音でえんそうしたいです。

冬休みは、楽しみにしている雪遊びをしたり、宿題で習ったことをたしかめたりと、じゅうじつさせていきたいです。そして、2学期のふりかえりを、3学期に生かせるようにがんばります。

2学期に成長したこと 6年

私が2学期に成長したところは、全体のことを考えて行動したことです。以前の私は、自分を優先にしていました。そのため皆に負担をかけていました。しかし、委員会活動をする中で、先の事を考えて行動できるようになりました。例えば、運営委員会できかくした「わくわく集会」では、先生方に指示される前に、集会に間に合うように話し合うために下級生に集まるよう呼びかけました。おかげでよゆうをもって準備することができました。

学習で成長したことは、苦手だった記述式の問題にも答えられるようになったことです。国語のテストの裏にある「筆者の考えに対する自分の考え」のようなところもとばさずに書くことができるようになりました。これからも文で答えなければならない問題にもめんどうくさいとあきらめずに、書くことにします。

4月には中学生になります。中学校の学習は小学校の応用だと聞いています。小学生のうちに漢字や計算の基そなどをしっかり復習しておきたいと思います。そのためには冬休みは、宿題は計画通りにやるようにします。宿題は早めに終わらせ、小学校最後の冬休みを楽しく過ごしたいと思います。

